

所蔵資料 118 桑江ブースターステーション

北谷町公文書館報



[掲載資料]写真: A7002288167 ブースターステーション(1974年)

戦後、米軍によってメイ・モスカラ射撃訓練場として使用されていた地域は、1981年(昭和56年)12月に返還されました。その後、4年間の地下埋設物の撤去や海没地の復元に関する補償期間を経て、桑江土地区画整理事業が実施されました。この地区は、隣接する北前土地区画整理地区(通称ハンビー地区)や美浜埋立てリゾート区(アメリカンビレッジ)など、西海岸全体の開発とともに発展を遂げました。

メイ・モスカラ地区の返還後も、米軍の石油パイプラインを中継する桑江ブースターステーションは依然として残され、南北を通るコミュニティ道路も分断されていました。しかし、2003年(平成15年)3月には、キャンプ桑江の北側が返還される際に、桑江ブースターステーション(面積11,000m²)も同時に返還されました。この返還により、メイ・モスカラ地区は全面返還となり、コミュニティ道路も一つの道としてつながりました。



写真を公文書館
検索システムで見る



公文書館
ホームページ

お問い合わせ 公文書館 ☎982-7739

公文書館では北谷に関する資料を収集しています。資料の種類や新旧に関わらず、
ご寄贈や情報提供などのご協力をお願いします。